

慶應言語学コロキウム

Head Movement and Headless XPs

講師：船越健志氏（三重大大学特任講師）

日時：1月31日（土）13:00-18:30

会場：慶應義塾大学三田キャンパス東館ホール
参加費無料 申込不要（使用言語：日本語）

Chomsky (2001) は主要部移動が様々な点において句移動とは異なる性質を示すことを指摘した。しかしながら、裸句構造理論 (bare phrase structure theory: Chomsky 1995) に準拠した考え方のもとでは、両移動がなぜそのように異なった性質を示すのかが明らかではない。なぜなら、裸句構造理論は主要部と句を標示上区別しないからである。本発表では、Chomsky (2001) が指摘した主要部移動と句移動の相違点を詳細に検討し、そのうちの一部は必要性が棄却され、残りは統語的移動操作が従う一般的な原理（局所性制約および非局所性制約）から導出可能であると主張する。さらに、このように主要部移動と句移動の違いを最小化することによって、主要部欠如句 (headless XPs) と呼ばれる特殊な句が関わる様々な統語現象が説明可能であることを示す（多重話題化、述語分裂文、目的語省略が関わる言語間差異など）。

主催：慶應義塾大学言語文化研究所
協力：慶應義塾大学次世代研究プロジェクト B

〈お問い合わせ先〉

〒108-8345 港区三田 2-15-45 慶應義塾大学言語文化研究所
電話：03-5427-1595（事務室直通） <http://www.icl.keio.ac.jp>
メール：genbu●icl.keio.ac.jp（●を@に変えてお送りください）